



凡事徹底

内子中学校長 西本 晃

頑張れ3年生！（入試の心構え）

いよいよ2月6日・7日には、私立高校一般入試が、8日には県立高校推薦入試、また、8日・9日には愛媛大学付属高等学校の一般入試が行われます。体調管理をしっかり行いながら、自分の力を全て出し切れるよう頑張っておほしいと思います。参考までに、私が考える入試の心構えを紹介します。

「人事を尽くして天命を待つ」。

できる努力をやり尽くしたら（凡事徹底したら）、後は運命に任せてただ待つのみ、という意味です。

では、できる努力とは

- 1 早寝、早起き、朝ご飯（睡眠と栄養を確実にとること）
- 2 マスク、手洗い、手指の消毒、換気他（感染防止対策を万全に。）
今回は防寒着も重要。

3 テストの心得

- ア 名前を初めに書く。（落ち着いている証拠です。）
- イ できる問題から解く。（わからない問題は後回し。あきらめるのではなく、最後に解く。考え直したらできることもある。）
- ウ 見直しをする。（答え方、解答用紙のズレを確認。）

4 面接の心得（身だしなみは必須）

- ア 素直さと謙虚さをアピール（キーワードは感謝）
- イ シャベリすぎ（長い）、慌てすぎ（早い）に注意
か・・・かんけつ（簡潔）に
い・・・いんしょう（印象）深く
わ・・・わかりやすい言葉で
- ウ 困ったとき、わからないときは、丁寧に「わかりません。〇〇しておきます。」で大丈夫です。

（〇〇には、「勉強」「確認」等が入ります。）

最後に、「念ずれば花開く」。頑張ってきてください。

1年生が調理実習を行いました

今年度も、1年生が家庭科の授業で調理実習を全面実施し、煮込みハンバーグや鮭のムニエルづくり等に挑戦しています。コロナで実習ができなかった2年前のことを考えたり、生徒の楽しそうな表情を見たりしていると、実習ができるようになったことを本当に嬉しく思います。

また、私たち教職員にもお裾分けをいただき、お腹はもちろん、心まで満たしてもらいました。

まだ、対面でおしゃべりをしながらの会食はできませんが、対策を講じながら、少しずつ、できることを増やしていきたいと思っています。



2年生の「少年の日を祝う会」を行います

2月2日には、学年行事として、2年生の「少年の日を祝う会」を行います。2年生の保護者の皆様には、是非とも御参加いただき、お子さんの様子を見守るとともに、成長した姿を御確認ください。

なお、親子で、手紙又はメッセージカードの交換を行います。保護者の皆さんで、まだ提出されていない方は、明日までに、生徒を通じて学校にお届けください。また、親子行事として、砥部焼の絵付けを行います。デザインのアイデアを事前に考えておくとスムーズに行えますので、親子で相談しておいてください。

修学旅行説明会もよろしくお願ひします

少年の日を祝う会の親子活動後に、4月に行う修学旅行の説明会を行います。場所は、体育館ではなく、移動して、木工・金工室で行います。旅行業者（四国ツーリスト）も参加し、説明していただきますので、発熱時の対応等、御心配なことがありましたら、遠慮なく御相談ください。

なお、旅行業者には、全員参加の予定で、見積もりをお願いしています。参加申込みをしない生徒がいたり、体調不良で参加できなくなったりした場合は、旅費が高くなりますので、お知りおきください。

また、申込み後の不参加については、キャンセル料が発生します。発熱やコロナの感染等で参加できなくなった場合は、少しでも負担が抑えられるよう、バス代を参加者だけで負担することの検討も必要かと思っておりますので、当日に意見をお聞かせください。

教職員のつぶやきコーナーより

いよいよ2月2日に、2年生の「少年の日を祝う会」が行われます。

このような取組は、他県ではあまり行われていないようですが、愛媛県では、全ての生徒が困難を乗り越え、幸せになれるようにとの思いで続けられており、意義のある取組になっていると思います。

「自覚」「立志」「健康」の3つの柱を大切に、2年生が夢に向かって大きな一歩を踏み出すことを楽しみにしています。

マルクス（古代ローマの雄弁家）の言葉を紹介します。

「事を行うにあたって、いつから始めようか、などと考えているときにはすでに遅れをとっているのである。」

「いつやるの？今でしょう。」そんな言葉もありますが、早速、目標に向けて、一歩踏み出してください。

嬉しい報告です

先日、1月28日（日）に、本校の西岡教諭が結婚（入籍）いたしました。おめでとうございます。本日の朝の会で、全学級の生徒に伝えておりますが、明るいニュースですので、この場を借りて、お知らせいたします。なお、本日から、福山教諭として勤務していただいておりますので、お知りおきください。